

豊田市立飯野小学校 校長室だより

# もっといいの！

～もっといい仲間と  
もっといい学校で  
もっといい自分に～

令和5年  
7月20日発行  
No.5 文責：松原

※過去の記事は飯野小 HP に掲載しています。

## 「え！」が「お～」<sup>て</sup> もっといいの！

先日、素敵なメダルを作っている6年生の子たちがいました。何のためのメダルか尋ねたところ、「全校の友だちのお誕生日のプレゼントです」と教えてくれました。「え！ 全校分なの？」と驚きましたが、「お～さすが6年生！」と感心しました。「仲間と共に、もっと笑顔になろう！」と行動するところが、飯野小学校の自慢です。



さて、明日からの夏休みは、普段できないような「学び」をしてほしいと思っています。飯野小学校の先生たちは、この夏休みの機会に、みんなで学んでみようと思っていることがあります。それは、「プログラミング」です。



では、今からプログラミングを使って、ドローンを飛ばしてみます。　・・・(実演)・・・ このドローンは、コンピューターからの命令で飛んでいます。人間によるリモコン操作で飛んでいないので、リモコンの操作に慣れていないくとも、だれでも正確に飛ばすことができます。ドローンも、「もう疲れたから、飛びたくありません」と、自分から飛ぶことをやめることはしません。ですから、このまま何もしなければ、このドローンは充電が切れたり、壊れたりするまでずっと飛び続けます。でも、壊れてしまったら、もう飛ばして楽しむことはできなくなります。何とかしたいですよね。そこで、コンピューターから、「飛ぶことをやめる」という命令をドローンに送ります。こうした命令がプログラミングです。今、飛ばしているようなドローンの数は限られていますが、かわいいクマみたいな形の段ボールロボットをいくつか用意して、9・10月くらいから、みんなでプログラミングに挑戦するプロジェクトをスタートしたいと思っています。このプロジェクトのテーマは、「プログラミングで、仲間と共に、もっと笑顔になろう！」です。時には、「え！」と驚いたり、困ったりしたりすることがあるかもしれません。そんな時も、仲間と共に力を合わせて、「お～、うまくいったねー」と、乗り越えていきたですね。

明日から始まる長い夏休み、困ったことや心配なことがあったら、大人に相談してください。みんなのことを守ってくれる大人は大勢います。「叱られるから…」、「がっかりさせたくないから…」と一人で悩まないで、勇気をもって相談できる（SOSが言える）みんなでいてください。

健康で事故なく過ごして、9月1日（金）、元気に笑顔で会いましょう。

(7月20日 夏休み前集会より)

